



ローデ・シュワルツ、5x5 MIMO機能などの次世代Wi-Fi 8ネットワークキング・プラットフォームの迅速な検証を可能に

ローデ・シュワルツのCMP180無線機テストが持つ高度なMIMOテスト機能を活用することで、Qualcomm Technologies, Inc.社は、同社の最新Wi-Fi 8ネットワークキング・プラットフォーム向けに設計した先進的な5x5無線技術の包括的な検証と性能テストに成功しました。この結果を受けて、ローデ・シュワルツはCMP180テストプラットフォームのために事前構成したテストルーチンの提供を始めました。



キャプション：CMP180があれば、5x5 MIMOを含めたWi-Fi 8の機能を検証できます。

Qualcomm Technologies社は、ローデ・シュワルツ社のCMP180無線機テストを用いて、2.4 GHz・5 GHz・6 GHz帯における5x5 MIMOのサポートなど、次世代のWi-Fi 8プラットフォームに組み込むための先進的なマルチアンテナ機能を検証しました。この高度な5x5 MIMOアーキテクチャにより、もっと広範な実環境の運用シナリオに対しても、Wi-Fi 8プラットフォームでより大容量かつ信頼性の高い接続性が実現できるようになります。

業界をリードするCMP180は、開発から量産にいたるデバイスの全ライフサイクルにおいて最先端のWi-Fi 8チップセットをテストできる完全な帯域幅とシームレスな拡張性を備えています。今回の連携の結果、ローデ・シュワルツは事前に構成したテストルーチンと主要なリソースをいち早く利用できるようにして、デバイスメーカーによる製品の市場投入までの時間を短縮可能にしました。

IEEE 802.11bn仕様に基づくWi-Fi 8は、Wi-Fi 7を基盤として、信頼性と効率、シームレスな移動性を次なる水準へと押し上げます。新しいPHY層とMAC層の技術が連携して、通信範囲の拡大やスペクトラム利用率の向上、遅延の低減を実現するとともに、高密度環境における協調アクセスを可能にして超高信頼性（UHR）で性能を発揮できる舞台を整えます。また、5x5 MIMOをはじめとする先進的なアンテナ・アーキテクチャにより、実社会の環境においても空間効率とリンクの安定性を強化し、より一貫した性能を保ちます。

こうした一連の新しいWi-Fi 8の機能によって、家庭やオフィス、イベント会場、工場などの無線LANの性能をいっそう高め、拡張現実（XR）やAI支援アプリケーション、リアルタイム・クラウド・ゲーミング、超高精細コンテンツ・ストリーミングといった用途に可能性が広がることとなります。しかしながら、そうしたメリットを実現するためには、そのすべての周波数帯域で完全なチャンネル帯域幅とマルチアンテナ動作（MIMO）をサポートしたテスト機器が必要であり、ベンチマークとされる試験効率において最高水準の確度で測定が行えなければなりません。そうした能力を念頭にローデ・シュワルツが設計したのがCMP180無線機テストです。

このCMP180によってQualcomm Technologies社は、たとえば以下のような最新のWi-Fi技術における主要な機能を検証できるようになりました：

- リンクあたりの最大データスループットをさらに向上させるための5x5 MIMO性能
- リアルタイムな無線環境に対して精細な適応を可能にする高度な変調および符号化方式
- 規制の制限内でアップリンク性能を改善するための分散トーン・リソース・ユニット

ローデ・シュワルツの無線機テスト担当副社長Goce Talaganovは次のように説明しています。「Qualcomm Technologies社との長きにわたる協力関係をいっそう強化して、Wi-Fiの新たな領域の技術革新に向けた独

自のテストソリューションを提供できることを大変うれしく思います。CMP180の先進的な機能と私ども両社の緊密な連携によって、デバイスメーカーの皆様は革新的なWi-Fi 8製品を素早く自信をもって市場に投入できるようになるでしょう。

Qualcomm Technologies, Inc. 社の無線インフラ&ネットワーキング部門担当副社長でゼネラルマネージャのGanesh Swaminathan氏も次のように述べています。「当社Qualcomm TechnologiesのWi-Fi 8対応製品ポートフォリオは、幅広いネットワーク・ユースケースにおいてより高い水準の性能と信頼性、拡張性が実現するよう設計されています。そのポートフォリオ構築アプローチの一環として、実環境での性能向上をはかれるように高次MIMOなどの技術革新を進めています。Wi-Fi 8をめぐる機運が業界で高まるなか、今回のローデ・シュワルツとの協業を通じて、その大きな能力の進展をあらためて明確にできました」。

ローデ・シュワルツのCMP180無線機テストについて、詳しくはwww.rohde-schwarz.com/product/cmp180をご覧ください。

www.rohde-schwarz.com

お問い合わせ：

欧州（本社）：Christian Mokry（電話：+49 89 4129 13052、email：press@rohde-schwarz.com）

北米：Hannah Im（電話：+1 301 957-8357、email：hannah.im@rsa.rohde-schwarz.com）

アジア太平洋地域：Cheyenne Chui（電話：+65 6307 0053、email：press.apac@rohde-schwarz.com）

SnapdragonおよびQualcommブランドはQualcomm Technologies, Inc. とその子会社の製品です。また、SnapdragonおよびQualcommはQualcomm Incorporated社の登録商標です。

ローデ・シュワルツについて

ローデ・シュワルツは、電子計測、技術システム、ネットワークおよびサイバーセキュリティの各部門を通じ、より安全に“つながる”社会の実現に向けて努力を重ねています。グローバルな技術指向のグループとして、90年にわたって先端技術の開発を続け技術の限界を押し広げてきました。当社の最新製品やソリューションは、産業界や規制当局および行政機関のお客様がデジタル技術の主権を得るためのお力添えをしています。ドイツ・ミュンヘンを拠点としたプライベートな独立企業であり、長期的かつ持続的な経営を行える体制を構築しています。ローデ・シュワルツは、2024/2025会計年度（7月から6月）には31.6億ユーロの純収益を上げました。また、2025年6月30日現在、ローデ・シュワルツでは約15,000名の従業員が全世界で活躍しています。

R&S®は、Rohde & Schwarz GmbH & Co. KG. の登録商標です。

すべてのプレスリリースは、画像のダウンロードを含め、<http://www.press.rohde-schwarz.com>からインターネットでご提供しています。

東京都品川区西品川1-1-1 住友不動産大崎ガーデンタワー20階

〒141-0033

関野 敏正

電話番号：+81 3 5925 1270/1290

Toshimasa.Sekino@rohde-schwarz.com

www.rohde-schwarz.com/jp